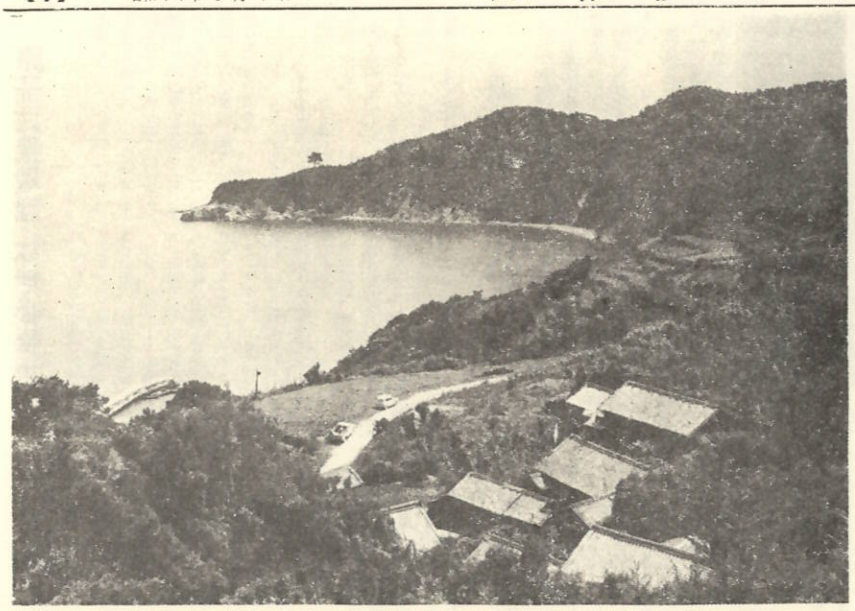
広報伊方町

発行所 愛媛県西宇和郡 伊方町
編集 伊方町町民室
印刷所 尾上印刷所 八幡浜市天神通 電話(0894)番

原子力発電所誘致を決議

第40回臨時町議会

一般会計 三、二七四万円を補正



原子力発電所誘致場所の九町越地区

第四十回臨時町議会は七月二十八日（会期一日間）招集され昭和四十四年度一般会計補正予算、昭和四十四年度水道事業会計補正予算など六議案を上程、慎重審議の結果、全議案可決されました。

現在、町民が注目し関心をよせている原子力発電所誘致の決議、それにともない原電誘致特別委員会を設置し、八人の委員を選任いたしました。（くわしくは別項）可決された議案はつぎのとおりです。

◎二見農道新設事業計画の概要について

◎新興農道（大浜）改修事業計画の概要について

◎朝日農道（大浜）改修事業計画の概要について

◎仁田之浜農道新設事業計画の概要について

◎昭和四十四年度一般会計補正予算（第三号）

◎昭和四十四年度水道事業会計補正予算（第二号）

補正予算の内容

原電誘致対策費に二二〇万円

こんどの臨時町議会で補正された一般会計は、大浜の新興、朝日両農道の改修工事費、二見農道新設工事費、田之浦漁港海岸保全事業費、いま町民の大きな話題になっている原子力発電所誘致対策費など三、二七四万円が計上され、いままでの一般会計予算と合算すれば歳入歳出総額三億四、七六七万円になります。

そこで、補正された予算の内容はどういうものが計上されているか簡単にのぞいてみましょう。

◎総務費

現在、町民が関心の焦点になっている原子力発電所誘致対策費に二二〇万円が計上されています。この原子力発電所誘致については下欄に詳細を掲載しています。

◎衛生費

加周海水浴場に公衆便所が一四万円で新設され、海水浴客に便宜をはかることになりました。

◎農林水産業費

新興農道改修工事費九七〇万円
朝日農道改修工事費九七〇万円
二見農道新設工事費五三〇万円
田之浦海岸保全事業費四七〇万円

が主なもので、農道網の整備拡充をはかります。

◎教育費

中学校郡体育大会で優秀な成績をおさめ、県大会に出場する選手派遣費として一九万円 計上されました。

◎災害復旧費

小中浦護岸復旧費 二三七万円
粟浦物揚場復旧工事費三八万円
九町九町越線災害復旧二七万円
川永田畏之浦線復旧費二五万円

これら海岸、町道の復旧費が計上されています。

原子力発電所誘致を決議した臨時議会風景

誘致に関する決議

激動する現下の社会情勢のなかで特に人口、産業の都市集中化は著しいものがあり、地方における過疎現象は衆目のとおりである。

このきびしい現況にかんがみ地場産業の振興育成はもちろん近代的工業施設の誘致をはかり地域の開発を促進し、もって住民の生活水準の向上をはかることは目下の急務である。

ときあたかも四国電力株式会社による原子力発電所設置の一候補地として本町が選ばれたのを機会に本町議会ではさきに、建設中である日本原電敦賀発電所並びに関西電力美浜発電所の諸施設及びその周辺の諸条件を視察するとともに、これが地域社会に及ぼす影響など数方所が候補地として名のりをあげました。

本町では伊予灘に面した九町越地区の開発と産業施設の実現が地域の開発と産業の振興に寄与するところが大きいものがあることを信じ、ここに原子力発電所の誘致建設の促進を期するとともに地域住民の生活向上のため最大の努力を尽すものである。

以上決議する。

昭和四十四年七月二十八日

伊方町議会

原子力発電所誘致の経過と今後の方針

現在、世界の話題はアメリカのアポロ11号で、人類初の月着陸に成功したいますが、いままでの原子力発電所誘致の経過と今後の方針を、つぎに掲げました。

昭和四十二年八月北宇和郡津島町が四国電力の原子力発電所候補地としてボーリング調査を行なった結果、地盤が軟弱のため不適当としてお流になったことはみなさんご存知のとおりであります。

誘致場所は九町越

そこで四国電力では、他の適地を物色していましたが、地盤不適当のため建設が取もに、地盤不適当のため建設が取りやめになった北宇和郡津島町などを現地視察し、実情を調査してこれが地域社会に及ぼす影響などを考慮しつつ慎重に検討を重ね、当施設の実現が地域の開発と産業の振興に寄与するところが大きいと信じて、このたび臨時町議会に契約を解除する条件つきで売却先は四国電力、あっせん者町長の名義で用地の契約を行ないました。

また、一方町議会ではこの原電誘致に深い関心を示し、建設中である日本原電敦賀発電所ならびに関西電力美浜発電所の諸施設や、その周辺の諸条件を視察するとともに、地盤不適当のため建設が取りやめになった北宇和郡津島町などを現地視察し、実情を調査してこれが地域社会に及ぼす影響などを考慮しつつ慎重に検討を重ね、当施設の実現が地域の開発と産業の振興に寄与するところが大きいと信じて、このたび臨時町議会に対し、いよいよ具体化してきたわけです。

こんどの方針としては、議会の誘致促進の決議によって町と町議会が一体となって候補地としての予備調査の推進をはかります。

また、町見、有寿来両漁協にも協力を要請し、漁業補償問題の話し合いを行ない、話し合いがつけば海流の調査や海水の検査など行なわれます。

陸上ではボーリング探査（三十カ所）が行なわれ地盤と原電には多量の水を使用（一日三〇〇〇トン）しますがその水脈調査を行ない陸、海上にわかれ予備調査が実施されます。

誘致地元体制としては、町内各種団体長らで構成する原電建設誘致総合対策委員会（仮称）の発足原子力夏期講座、原子力展の開催など地域住民に原子力発電所に対する思想普及、八幡浜市、西宇和郡五町で原電誘致期成会（仮称）を発足して県など関係機関へ協力要望を強く働きかけが行なわれます。

地元の協力体制がなによりも

どのような事業を行なうにも地元民の理解と協力体制がなければ事業推進はできません。

こんごは町、議会、町民三者が総ぐるみで誘致建設運動を強力に行ない、前向きの姿勢で推進し、この画期的な事業を是非成功させたいものです。

このことは南予地域の後進性の打破、観光開発、九州四国の開発に果す役割は大きいものがあります。

水対策、道路網関係、整地など立地条件としては、決して良好なものではありませんが、現在予定されている予備調査が町民のみなさんのご協力により一日も早く実現できるように致しましょう。

また、予備調査が行なわれればボーリングでの地質探査や海流調査など逐次、広報によってお知らせする予定です。

原電誘致特別委員会

委員長 竹場 兼男
副委員長 明神 紀男
委員 樫尾 寛
中元 清吉
高田 健一
二宮 頼志
大林 雅男
兵頭宇三郎

拡大する原子力利用

原子力といえばすぐ原子爆弾が頭の中に浮びます。

原子爆弾の破壊力とその後に残る放射能、ビキニのマグロと久保山さんの死、いずれも死の灰の恐怖をわれわれの心に刻みつけたできごとです。

しかし、この恐しい原子力でも使いようによれば安全で少しの量で巨大なエネルギーを発生し平和利用することができます。

まずいま話題の原子力発電、原子力船第一船『むつ』はことし六月に進水、放射能利用は脳シユヨウの原子炉療法、サイクロトロンのガン治療への応用など原子力の平和利用が拡大しています。

原子力発電は昭和四十四年三月現在、建設中の原子炉は五基に達し、総電気出力は約二四〇万キロワットであります。

なお、七基の建設計画が進められており、この結果五十年までに総計八〇〇万キロワットに達するすまま利用分野が広く実用化になり、いまや活躍が期待される一つの産業として確保される機運にあります。

原子力発電はなぜ必要か

現在エネルギー源として大きい比重を占めている石炭、石油は、不足する時代がくることも考えられるので、世界各国では原子力発電の研究開発が進められています。また、日本で現在使っている石油のほとんどは、輸入に頼っておりますので不安全です。

たとえば、スエズ動乱の際、イギリスでは石油の輸入がむずかしくなり、たいへん困ったことがあります。

原子燃料は、ウラン二三五の一キログラムが石炭三〇〇〇トン、石油の二〇〇〇キロリットルにも相当し、量が少なくてよいので、輸送や貯蔵が容易な点がすぐれています。また値段も安くつくので外貨の節約に役立ちます。

なお、原子力による発電の原価は、研究、実用化が進むにつれて火力発電と比較してあまり差がなくなってきました。

アメリカや、イギリスで現在建設中の原子力発電所は、火力発電の原価に匹敵するぐらいだといわれています。

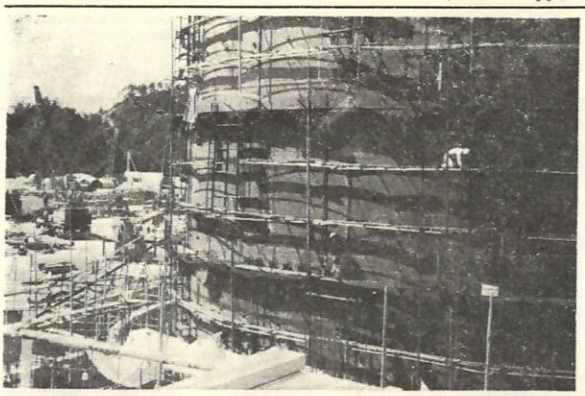
日本では、昭和四十五年ごろからは大規模な原子力発電所が完成しますので、最新式の火力発電所と大差がなくなり、経済的に引き合うようになる見込みです。

原子力発電所は安全

原子力発電所は十分安全に設計し、建設され厳重な検査をして安全性を確めたうえで運転し、政府も設計から運転まで厳重に監督します。

発電所では排水口や煙突出口だけでなく発電所付近で何カ所も測定器を置いて常に放射能を測定しています。

このように十分安全に注意して発電所が運転中でありますが、商業用原子力発電所での放射能事故は一度もありません。



建設中の美浜原子力発電所

原子力施設の地域社会におよぼす影響

一、建設段階

工事のために事務所、工場、倉庫、宿舎などの仮設工事も行なわれ、ピーク時には一、〇〇〇人程度の建設要員が集結し、これらの建設要員が一定期間居住することによる地域経済および生活、文化面への影響、道路、港湾の完成による交通量の増大、流通の改善などにあると考えられます。

㈠ 地元産業に対する刺激

飲食料品、日用雑貨に対する需要が増大するほか飲食、娯楽などのサービス業も活況を呈します。また、それにともなって農業など仕業種への及ぼ効果があります。

㈡ 財政に対する影響

地方公共団体の収入としては、工事用機械、事務所などの固定資産税、従業者の住民税など町税の増収があります。

二、運転段階

いよいよ営業運転に入りますと建設要員は去って、一定数の発電所従業員とその家族が定住することになります。また、発電所に対する見学者が増加します。

㈠ 財政に対する効果

固定資産税をはじめとして、町税収入が増えます。一方では生活環境整備をはじめ地域の開発のための支出がふえ、財政規模は大きくなります。

㈡ 商業に対する効果

発電所従業員の定住により商業サービス業などの活況は、おおむね安全にむかう。また、見学者の増加が商業活動に刺激をあたえます。

㈢ 第二次産業に対する効果

長期的な見地から、将来の地域開発に対して好影響があるものと考えられます。

㈣ 地域開発への効果

地域の事情にもよりますが、道路の開通により、一次産業生産物の流通の改善、近接都市への雇用の機会の増大、未開発の観光資源の開発など相当の効果が期待できます。

原子爆弾と原子炉のちがい

原子炉と原子爆弾は構造も使用するウランも非常にちがいますので、原子炉が爆弾のように爆発することは絶対にありません。

天然ウランの内には、燃料になるウランはわずか〇・七%しか含まれておらず、残りの九九・三%は燃えないウランです。

原子爆弾を作るためには、この燃料となるウランを一〇〇%に濃縮しなければなりません。しかし原子炉では天然ウラン（濃縮しないもの）または、二～四%位に濃縮したウランを使用しますので爆発する心配はありません。

原子炉には、ウランが燃えるのを止める働きをする制御棒がありこれで原子炉の出力を自由に増加させたり、減少させたり、また必要なときは多数の制御棒を一度に原子炉に挿入して、原子炉を停めてしまうこともできます。

原子力発電所とは

原子力発電は、火力発電所で石炭や石油を燃やすかわりに原子力燃料であるウランを燃やして電気を作ります。

このため火力発電所のボイラーのかわりに原子炉を使いますが、その他の点では、火力発電所とほとんど変りません。

放射能と海水汚染

自然界には、いたるところに放射能があり人体や魚、海草のなかにも放射能はあります。

発電所の放水には有害な放射能は含まれていませんので、魚や海草のなかに含まれる自然の放射能が増なくなって食べられなくなるとか、まして魚が死ぬようなことはありません。

このことは、すでに多くの例で実際に証明されています。

例えば、イギリスのバークレー原子発電所では定期的に魚をとって検査していますが、発電所建設前三年間の平均値と同じで発電所による影響は認められません。

わが国の東海村でも同じことで現在四つの研究用原子炉と二つの発電用原子炉が運転中でありますが、付近で取れた魚はどんどん東京へ送っており、何も問題は起っていません。

食品に対する放射線利用

原子力の平和利用の一環として食品の貯蔵のために放射線を利用しようと研究がすすめられています。

この放射線効果の利用には二つの分野があり、一つは生体である食品、たとえば果実、野菜などに放射線によって生理障害とか代謝機能障害を起こさせて、それを利用しようとするものです。

ジャガイモ、タマネギの発芽抑制はその代表的なものであります。

さて、もう一つの利用法は、生体といえないような食品またはその成分、たとえば乾燥野菜、でん粉、抽出タンパクなどに放射線を照射し、そこで起こる物理化学的な変化を利用するもので照射改質というべきものであり、比較的高線量を必要とし、蒸溜直後のウイスキー原酒に照射して、熟成期間を短かくすることに成功しています。

このほか、乾燥野菜の放射能処理でクッキングタイムを短縮する方法などはインスタント食品ばやりの今日では、興味ある問題です。

ミカンの電子線による表面殺菌

ミカンの腐敗のほとんどは表面に付着した緑カビ、青カビによってひきおこされているが、これらのカビの放射線感受性は比較的高く、食用価値が失われない程度の貫通力の弱い電子線を用いて表面殺菌を行ない、食味、成分に変化を与えないで貯蔵性を高めようと農林省食糧研究所、園試興津支場などが中心となって研究がすすめられています。

これまで明らかになった事柄としては、電子線の照射線量が高くなると、表皮の軟化、油胞陥没が起こり、これにともない色褐変点が発生し果皮の褐変化が起きる。この油胞陥没から褐変までの現象は、収穫後から照射処理までの経過時間が短いほど発生しやすい。つまり収穫後の貯蔵期間中にミカン果皮の放射線抵抗性が強くなるものと考えられる。

この電子線による軟化→油胞陥没→褐変といった果皮の放射線障害は、照射後の貯蔵温度、湿度に左右され、貯蔵温度が高いほど、湿度が低いほど障害は促進され、逆の場合は障害の抑制、回復がうながされる。

以上のことから、ミカンを収穫し、二カ月くらい貯蔵後に電子線で一〇万～二〇万ラドの表面照射をおこない、三～五度の冷蔵貯蔵をすれば、ミカンの長期貯蔵が可能で、品質も良好に保てるであろうというのが、これまでの結論であります。

（農林省食糧研究所放射線利用研究室　梅田技官）

【日常浴びている放射能】

◆普通の人が日常浴びている放射能は
　1年間に　125ミリレム
　内訳　宇宙線から　50〃〃〃
　　地中や空気中から　50〃〃〃
　　からだの中から　25〃〃〃
◆ラジウム夜光時計からは
　1年間に　3,600〃
◆健康診断で受けるレントゲン写真からは
　1回に　500〃
◆ガンの治療には　1回に　500,000〃

【法律で定められた最大許容量】

◆原子力発電所からは
　一般人に対し　1年間に　500ミリレム
　従業員に対し　1年間に　5,000〃
◆レントゲン技師は1年間に　5,000〃

（注）人間の浴びた放射線の量はレムで表わされ、1グラムのラジウムから1m離れた所で1時間に浴びる量である。1ミリレムは1レムの1／1,000の量である。

同和対策特別措置法

制定に思う

隣保館主事　登口良憲

このたび、私たち長年の念願でありました同和対策特別措置法が十年間の時限実法で制定されましたことは、たいへんうれしく思うものの一人であります。

日本国憲法の第一条には「日本国民はすべて平等であり基本的人権を尊重しなければならない」と定められています。

封建政治によってつくられた差別がまだまだ残っていることは、非常に残念なことで、一日も早くこうした差別処遇をなくし、本当の明るい町つくり、住みたくなる町つくりになるよう要望するものであります。

町当局では、特にこの問題に関心をもたれ町財政のなかから予算をくんでいただき明るい町つくりに懸命に努力されており、私も隣保館主事として町民のみなさんに種々お世話に預り、この紙上で厚くお礼申し上げます。

私は、この部落問題を解決するには、この問題そのものが政治のさせいであることによって国の施策によって解決はもとよりですが施策だけでは解決はありえなく、町民のみなさんのあたたかいご理解、ご協力をお願いするものです。

差別のない自由平等で明るい民主主義国家を築くために制定されたこの特別措置法を、広く町民のみなさんに知っていただくためにつぎに掲げました。

同和対策事業特別措置法抜粋

（目的）　この法律は、すべての国民に基本的人権の享有を保障する日本国憲法の理念にのっとり、歴史的社会的理由により生活環境の安定向上が阻害されている地域について国及び地方公共団体が協力して行なう同和対策事業の目標を明らかにするとともに、この目標を達成するために必要な特別の措置を講ずることにより、対象地域における経済力の培養、住民の生活の安定及び福祉の向上等に寄与することを目的する。

（国民の責務）　すべて国民は、同和対策事業の本旨を理解して、相互に基本的人権を尊重するとともに、同和対策事業の円滑な実施に協力するよう努めなければならない。

（同和対策事業の目標）　同和対策事業の目標は、対象地域における生活環境の改善、社会福祉の増進、産業の振興、職業の安定、教育の充実、人権擁護活動の強化等を図ることによって、対象地域の住民の社会的経済的地位の向上を不当にはばむ諸要因を解消することにあるものとする。

（国の施策）　国は、第一条の目的を達成するため、次の事項について、その政策全般にわたり、必要な施策を総合的に講じなければならない。

一、対象地域における生活環境の改善を図るため、地区の整理、住宅事情の改善、公共施設及び生活環境施設の整備等の措置を講ずること。

二、対象地域における社会福祉及び公衆衛生の向上及び増進を図るため、社会福祉施設保健衛生施設の整備等の措置を講ずること。

三、対象地域における農村漁業の振興を図るため、農林漁業の生産基盤の整備及び開発並びに経営の近代化のための施設の導入等の措置を講ずること。

四、対象地域における中小企業の振興を図るため、中小企業の経営の合理化、設備の近代化、技術の向上等の措置を講ずること。

五、対象地域の住民の雇用の促進及び職業の安定を図るため、職業指導及び職業訓練の充実、職業紹介の推進等の措置を講ずること。

六、対象地域の住民に対する学校教育及び社会教育の充実を図るため、進学の奨励、社会教育施設の整備等の措置を講ずること。

七、対象地域の住民に対する人権擁護活動の強化を図るため、人権擁護機関の充実、人権思想の普及高揚、人権相談活動の推進等の措置を講ずること。

伊方の火葬場が使用不能

伊方の火葬場が六月二十九日から七月十日まで降りつづいた大雨のため、火葬場付近一帯が地すべりによって、煙突がかたむき火葬炉内にもひびわれができたために使用できなくなりました。

そこでしばらくのあいだ町見火葬場のみで火葬を行なうことになりましたのでお知らせします。

伊方地区のみなさんにはしばらくのあいだ、ご不便をかけます。

注目される観光開発

伊方町観光協会が発足

伊方町観光協会設立総会の地位が高まるものと予想されます。

これまで陸の孤島として未開発であった三崎半島も、国道九四号線の改修、近く建設予定といわれる国道上線により観光都市大洲市、国際観光温泉文化都市松山市、別府市ともわずかな時間で結べることになってまいりました。

このような情勢好転の時にあたり、観光事業の社会的、経済的に重要性が、こんどさらに増大することを予想して、町内関係者によるエリーの就航をみて、その自然景観が広く全国に紹介されるのも時間の問題となってまいりました。

くわえて国道一九七号線、五十六号線の改修、近く建設予定といわれる国道上線により観光都市大洲市、国際観光温泉文化都市松山市、別府市ともわずかな時間で結べることになってまいりました。

このような情勢好転の時にあたり、観光事業の社会的、経済的に重要性が、こんどさらに増大することを予想して、町内関係者による観光関係組織をつくり、連携強化、観光資源施設、観光ルートの開発、財政基盤の強化など、積極的に観光事業の振興をはかるため「伊方町観光協会」が設立されたものです。

なお、同協会の昭和四十四年度の予算は町補助金五万円、会費五万円、合計一〇万円からなっており、堂ヶ山、平石両公園の道路案内標識設置費などが計上されております。

観光協会設立総会風景

総会は山本町長のあいさつについで議長に竹場町議会議員を選任して議事にはいり、まずこの設立総会を開くまでの経過報告を発起人を代表して明神商工会長の説明があり、会則、観光開発構想、昭和四十四年度事業計画ならびに予算について、役員選任などの承認を行ない、ここに伊方町観光協会が発足しました。

ここ近年における観光需要は、日本経済の高度成長を背景として大量化、多様化、広域化とすすみ一般大衆の心の糧としての意義をこんこの観光開発構想としては

◎堂ヶ山、平石、亀ケ池（加周池）公園施設の整備拡充。
◎加周、室鼻海水浴場の整備。
◎伊予灘沿岸周遊設備。
◎磯釣船の整備。
◎観光（産業）道路新設整備。
◎観光コースの形成、整備。
◎観光産業の推進（みかん、しいたけ園）

などが計画されており、こんこれら町内各所の観光施設が着実に開発強化されることが期待されます。

同協会の役員には、つぎの方々が総会の席上選任されました。

○会長
山本 長松（町長）
○副会長
竹場 兼男（町議会議長）
明神 紀男（商工会副議長、商工会長）
○理事
大本 亀夫（助役）
桧尾 寛（町議会議員）
栗田 龍彦（教育委員長）
高門嘉夫留（伊方町農協長）
高橋 幸雄（町見農協長）
川口 満義（伊方町漁協長）
重岡 太守（町見漁協長）
大山 利平（有寿来漁協長）
佐々木勝久（商工会副会長）
松田亀久雄（商工会理事）
池上 平治（商工会理事）
三好 章一（商工会青年部長）
渡辺利喜馬（商工会員）
○監事
松田十三正（商工会副会長）
中元 清吉（町議会議員）

敬称略

◎観光施設を大切に

町内には堂々山公園、平石公園などに種々の施設を設けていますが、この最近心ない人のいたずらによって公園施設が荒らされています。

町民の憩いの場であるこれら公園の施設は、みんなで楽しく利用するものです。公共施設は大切に美しくしましょう。

両親の愛情がいっぱい

文治ちゃんら晴れの表彰

（赤ちゃんコンクール）

ことしの健康優良児をきめる赤ちゃんコンクールが六月二十六日町見支所、七月三日母子健康センターで行なわれました。

この両日コンクールに参加したのは、昭和四十三年一月一日から十二月三十一日までに生まれた赤ちゃん一三〇人。（該当者一五八人で出席率八七％）

いたずらっぽい顔、人なつこい顔、両親の愛情をからだいっぱいにうけて、すくすくと大きく丈夫に育った可愛い赤ちゃんばかり。

どの赤ちゃんも、まるまると太り発育がよく、審査にあたった先生方を困らせるほどでしたが、体重、身長測定、健康診断などきびしい審査の結果、文治ちゃんら十一人が健康優秀赤ちゃんに、また未熟児の部六人、努力賞三人がそれぞれ晴れの表彰に輝きました。

審査にあたられた先生方は、コンクールの講評として

「年々出席者が増加し、まことによろこばしいことです。

このことは、赤ちゃんの健康に対する関心の深さを示すものでそのためかどの赤ちゃんもよく育っており、優劣がつけ難いほどでした。

これからは、行動範囲も広くなりますので体位の向上とあわせて、赤ちゃんの精神的な方面でも健全に育つように心がけてください。とくに、バランスのとれた栄養食を与えるよう心がけてほしい」

との評。

こんど、この赤ちゃんたちが心身ともに、すこやかに成長されることを祈りたいものです。

健康優秀赤ちゃん、未熟児の部努力賞に輝いた赤ちゃんは、つぎのとおりですが、このほかに優良赤ちゃんとして三十人が選ばれ表彰をうけました。

また、昨年度までありました八西地区および県の審査会は廃止されました。

丈夫に大きく育った赤ちゃん両親の愛情がいっぱいです

◎選ばれた健康優秀赤ちゃん

部落 保護者 赤ちゃん名
大浜 大黒 善治 文治
木戸 恒雄 麻紀
中之浜 菊池 仁志 強
永井 隆英 キヌ
城 哲雄 嘉匡
仁田之浜 樋田 剛真二
木戸 健次 英子
河内 渡辺 永善 知恵
湊浦 佐竹 直行 奈々
伊方越 辻 利安 晴恵
須賀 登口 義光 繁人
湊浦 上甲 勝彦 直喜
岩内 啓二 香織
中浦 増原 初勝 司

努力賞

中浦 川永田 福田 幸夫 綾夢
湊浦 渡辺 泰治 隆行
井上 秋 公一
桂一 庄三
久保 二見 田之浦 古屋敷 大成 二宮 一郎 大
仁田之浜 田中 英男 利光
湊浦 三好英一郎 正英
武田 善勇 美千代

未熟児表彰の部

大浜 堀内 喜一 民夫
仁田之浜 田中 英男 利光
湊浦 三好英一郎 正英
武田 善勇 美千代

引揚者特別交付金の請求は終りましたか？

引揚者に対する特別交付金は、昭和四十二年十月から請求を受付けてまいりましたが、この特別交付金は明年の三月末日までに請求しないと時効となります。

請求権がなくならないうちに、つぎに該当する方で、まだ請求されていない場合は、至急役場の民生課へ申し出てください。

◎対象者

外地に引き続き一年以上生活の本拠を有していた者（満州開拓については一年未満でもよい）で、つぎに該当する者。

一、終戦後内地に引き揚げた者。
二、ソ連の参戦により発生した事態により昭和二十八年九月以後終戦日までに内地に引き揚げた者。
三、内地に滞在中終戦により生活の本拠を有していたが外地にもどることができなくなった者。
四、日本の委任統治領であった南洋群島に生活の本拠を有していた者で昭和十八年十月一日以後終戦前に内地に引き揚げた者。
五、連合国の領域内に生活の本拠を有していた者で昭和十六年十二月八日以後終戦日までに内地に引き揚げた者（オランダ領東インド諸島、イギリス領マレー半島およびイギリス領ボルネオなどに生活の本拠を有していた者は、昭和十六年八月一日以後終戦までに引き揚げた者）
六、引き揚げ途上において、外地で死亡した者、および内地に引き揚げてから死亡した者の遺族（配偶者、子供、父母、孫）

◎つよい体力 明日への力

◎健康が心をつくる 人つくる

毎月七日は

「健康の日」

オレンジクラブ 社会奉仕に活躍

＊ グループ紹介 ＊

このクラブは、昭和十二年十月創立され九町地区の青年のなかで最初野球のいや、九町小学校グランド排水用の穴掘りなどをやっており、学校の生徒、先生方によろこばれています。特に最近、若い人に不足しているといわれる社会奉仕精神を大切に育ててほしいと思います。

また、野球の練習日は、午前中自分の仕事に精をだし、午後からは自分の特技を生かして体力つくりを行なっており、試合の当日など朝早くから仕事としてから実力以上の実績をあげたゴケケツもいるそうです。

このクラブは、昭和四十二年十月創立されましたが、まだまだ実績はあがっていません」といわれますが、なかなかどうして、昨年は町見中学校のグランド整備のお手伝いや、九町小学校グランド排水用の穴掘りなどをやっており、学校の生徒、先生方によろこばれています。特に最近、若い人に不足しているといわれる社会奉仕精神を大切に育ててほしいと思います。

また、野球の練習日は、午前中自分の仕事に精をだし、午後からは自分の特技を生かして体力つくりを行なっており、試合の当日など朝早くから仕事としてから実力以上の実績をあげたゴケケツもいるそうです。

このクラブの目標は

一、健康で若々しく
二、公徳心にみち礼儀正しく
三、社会に奉仕する
四、郷土を愛し仕事に打ちこむ

の四点からなり、現在では会員十三人が加入しています。

健康で若々しいのがこのクラブの特徴で会長である井田芳生さんは、クラブの目標である〝社会に奉仕する〟この点につたゴケケツもいるそうです。

ただ第二の目標が若いためか、忘れられることが多いのでみんなに注意しているとのこと。

クラブ員の職業構成は農業五人、公務員五人、商業二人、工業一人からなり、おたがい職業は違っていますが、自分の仕事に忠実であり仕事に打ちこみ、仕事を通して自己を生かし他人を生かすことができる人間をめざし、努力をつづけるそうです。

このオレンジクラブが若芽のごとく、ますます伸張されることを祈ります。なお、スポーツを愛する人であれば野球ができなくとも入会できるそうです。

役員はつぎのとおり、

会長 井田 芳生
副会長 渡辺 宗博
事務局 大山 忠義
山口 幸由
顧問 桝田 光康

（敬称略）

ゴミは川へ捨てないように

ゴミは川へ捨てないように、川が泣いています。

紙くずやゴミを川へ捨てますと水があふれたり、「ハエ」の発生や悪臭などの被害がでます。

また、海へゴミを捨てた場合、海水浴シーズンとなり伝染病の発生の恐れもあります。環境衛生にはみんなで注意しましょう。

交通災害共済に加入

四月一日から発足しました交通災害共済には、町民のみなさん多数が加入しています。現在まで、六件の事故が発生し見舞金をいただいています。

一日一円で万一の交通事故に備えましょう。有効期間は、加入の翌日から明年三月三十一日までです。

◎掛金
大人 一人 三六〇円
中学生以下一人 二五〇円
◎受付
役場町民室または町見支所

また、すでに加入されている方で、もし交通事故でケガなどされた場合は、役場町民室まで連絡してください。

豊之浦に栄養学級開設

栄養改善に重点

町では八幡浜保健所、八幡浜中央農業改良普及所の協力をえて七月から十月までの四カ月間、毎月一回豊之浦部落の一般婦人を対象（五十八人）に豊之浦公民館において栄養学級が開設されます。

この栄養学級は、地域に入りこみ乳幼児の母親、姑座お母さんたちの姿が目をひきました。

当日、久保所長さんより「公衆衛生と保健所」と題しての講義があり、熱心にメモをかたむけられる婦一般婦人に対して栄養を中心とした保健に関するこくめの一連事業として支出されるため、受講料は無料となります。

保健、衛生、栄養の話しに真剣なまなざしで耳をかたむけるお母さんたち　――開講式から――

身ともに健全な明るい生活ができるように……と健康衛生に関する講義や栄養改善を重点とした調査実習が計画され共同設されたものです。

この栄養学級の開講式が七月十日豊之浦公民館において久保八幡浜保健所長さんや保健婦さんを迎え同部落一般婦人四十九人が出席して行なわれました。

当日、久保所長さんより「公衆衛生と保健所」と題しての講義があり、熱心にメモをかたむけられる婦一般婦人に対して栄養を中心とした保健に関するこくめの一連事業として支出されるため、受講料は無料となります。

学習し、心

子どもを水の事故から守ろう

（水のシーズン到来）

夏は子どもの天国といわれています。

夏のなかで子どもたちにとって一番の楽しみは水泳です。

水しぶきをあげて泳ぎ、遊ぶ力ッパ達の姿は、じつにはつらつしく明るく健康そのものです。

しかし、一方では水による犠牲者は、毎年あとをたちません。

さいわい当町は、二年連続一人も子どもの水死事故はありませんでしたが、つぎのことを学校、家庭での指導だけでなく一般の方々も協力して、かわいい子どもたちを水の事故から守りましょう。

水泳する者の心得

一、定められた場所、時間以外では、泳がないようにする。

二、必らず水泳に自信のある年長者といっしょに行く。

三、家族にも行き先、同行者、帰宅時刻を知らせてから行くようにする。

四、病気中、空腹時、食後、はげしい運動の直後などには、泳がないようにする。

五、水にはいる前には、必らず準備運動する。

六、徐々にからだをほぐしてから水にはいる。

七、ひとりでは泳がない、二人で組をつくって泳ぐようにする。

八、水泳は必らず岸に平行して泳ぐようにする。

九、水泳中はふざけたり、いたずらをしないようにする。

十、長時間にわたって泳がぬようにする。

（一回の水泳時間は、十分から十五分にする）

十一、水泳後は、真水でからだや目をよく洗うようにする。

十二、けいれんを起こしたとき、おぼれた者を発見したときには大声で近くの人の助けを求めるようにする。

不用のワン公

買上げ日毎月第一・第三金曜日

町ではいらなくなって捨て場に困っているワン公や野犬を、昨年十月から買い上げを行なっておりますが、七月十五日現在で九十三匹も買い上げを行ないました。

いままでは、毎月第二火曜日をワン公の買い上げ日に指定していましたが、八月から変更になり毎月第一、第三金曜日の二回に回数も増え、不用となっているワン公を飼われて困っている人に便宜をはかりワン公対策のサービス化をはかることになったものです。

◎一匹　一〇〇円

不用なワン公、野犬ともに一匹一〇〇円で買い上げます。

ことし町の予算では、二万円予算化されておりますが、前にかかげました買い上げ指定日かその前日に、役場または町見支所までよくつないでつれてきてください。

その時、印象をわすれず持参してください。

こんなときには　この電話番号を

一〇四＝市内の電話番号が、電話番号簿などを調べても、わからないとき。

一〇五＝市外局番や、市外の電話番号、市外の通話のかけ方などを知りたいとき。

一一三＝電話が故障と思われるとき。

一一五＝電話で電報をうちたいとき。

一一七＝時報。正確な時刻を知りたいとき。

一七七＝天気予報。よその天気を知りたいときは、市外局番につづけて「一七七」をダイヤルすれば、その地方の天気予報が聞けます

（注）一一五、一一七、一七七はいずれも有料です。

医学豆知識

入浴の温度

日本人の風呂好きは有名で、温泉などに行くと、五度も六度も入浴する人がいます。

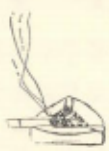
入浴は、一日二度までが適当といわれています。もっとも心身に与える影響は、湯の温度や入浴時間が関係することは当然です。普通、あつ湯は交感神経に刺激的に働き、ぬる湯は副交感神経に刺激的に作用するとされています。したがって、高血圧にはぬる湯がよく、朝風呂で気分を引き締めるには、あつ湯が合理的です。

終戦記念日に戦没者に黙とう

八月十五日は、終戦記念日です。この日は、すべての戦没者の霊に対し、国をあげて追悼の誠をささげるため、政府主催のもとに東京九段の靖国神社ほか全国戦没者追悼式が行なわれます。

当日は、各家庭では半旗をかかげ、正午のサイレンを合図に各家庭、職場でも戦没者の霊に対し、一分間の黙とうをささげ冥福を祈りましょう。

たばこは町内で買いましょう



ことし町の役所へ入ってくる、たばこ消費税は約五四六万円予算化されており、町の大きな財源になっています。

町外に出張、旅行されるときは必らず町内で買いましょう。

来年のお年玉つき年賀はがき

はことしより一億枚ふえて十六億枚発行されることが決まりました。

寄付金のつかない七円はがきが、十一億枚。それぞれ五千万枚づつ増えます。

お米の配給店が変更

このたび、湊浦の山口春美さんが、お米の配給店の営業をやめられ、つぎの方が業務を引きつぎ、米穀小売販売業登録店となりましたのでお知らせします。

小売販売業者　住所　明神　高春　湊浦

駐在所だより

交通違反者通告制度

町民総ぐるみで交通違反を監視しましょう

交通違反者通告制度は、悪質な運転者を監視し合って暴走運転や飲酒運転など交通ルールの違反者を追放するために七月一日より実施されたものです。

もし、危険な違反を発見された方は、どんなでもつきのことを警察に通報してください。

警察では、調査して厳重な処分をすることにしています。

一、違反の日時
二、違反の場所
三、違反の内容
四、違反を特定する事項
◎自動車のナンバー
◎自動車の特徴
◎運転者の状況
五、通報者の住所、氏名

通報していただいた方には、ご迷惑をかけることはありませんので安心して通報してください。

匿名でもかまいません。

これから暑くなりますと、涼を求めてカミナリ運転、飲酒運転による事故が増えてまいります。

町内のみなさんのご協力によって、これら悪質なドライバーを一掃しましょう。

編集後記

炎熱地をやく候

暑中御見舞申し上げます

八月号はいつもより遅くなりましたが、ここにおとどけいたします。

今月号は、いま話題の原子力発電所誘致問題をトップの一、二面に掲載いたしました。

広く町民のみなさんに原子力発電というものがどういうものであるかふれてみましたが、こんご、予備調査に入った場合、その結果などは逐次、広報によってお知らせする予定です。

また、伊方町観光協会が発足しいよいよ観光事業の推進がはかられ町内観光施設の拡充が期待されます。みんなの観光施設はみんなで大切にしてください。

底親の愛情をかたいっぱいにうけ、まるまるとよく太った赤ちゃんのコンクールが行なわれました。これから国家の将来をになう大切な赤ちゃん。みんな元気ですくすくとより子に成長されることを祈ります。夏まけを防ぐため、たん白質の多い肉類をたくさんたべて体力を充実させましょう。

（マ・O）

＝お礼＝

別府市原脇上の町一丁目一〇の一三にお住いの植田馬隆氏（仁田之浜出身）より二千円、八幡浜市千代田町にお住いで西本病院を経営され院長の職にある西本正勝氏（中浦出身）より二千円、名古屋市熱田区三番町三の一三にお住いの佐藤荘司氏（中浦出身）より二千円、大阪府泉北郡忠岡町一八四有楽荘一六号にお住いで以前役場に勤務されていた福月貞子さん（旧姓松下）＝仁田之浜出身＝より三千円、兵庫県尼崎市三反田字若松三二にお住いの畑中俊治氏（仁田之浜出身）より二千円、神戸市兵庫区塚本通り五丁目にお住いで上田青果を経営されている上田要氏（鳥津出身）より二千円、それぞれ広報編集の費用にとご寄付いただきました。紙上より厚くお礼申し上げますとともに、ご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

人

昭和44年6月末現在　世帯数　2,454戸　人口　9,670人　{男 4,616人 / 女 5,054人}

出生

昭和44年6月1日～6月20日

保護者　続柄　児名

婚姻

昭和44年6月1日～6月30日

死亡

昭和44年6月1日～6月30日